

令和5年度 第1回北杜市大泉地域委員会議事録

1 日 時 令和5年4月14日(金)午後2時から午後3時30分

2 場 所 大泉総合会館 1階 会議室1

3 出席者(敬称略)

○委員：國友善之、浅川孝夫、守屋勤、進藤美久、浅川治喜、浅川喝雄、
進藤実妃、藤森和子、浅川倫世、小宮山修、三井勝己、浅川輝夫、山下和人

○事務局：大泉総合支所長 三井博彦 地域市民課長 赤岡仁

4 議 題

(1) 正副会長の選出について

(2) 地域委員の役割と今後のあり方について

(3) 令和4年度予算使途提案事業執行状況について

(4) 令和5年度予算使途提案事業について

(5) 大泉ふるさと夏祭りについて

(6) その他

5 公開・非公開の別： 公開

6 傍聴人の数： 0人

7 会議の経過

1 開会

2 任命状交付 國友善之委員代表受領

3 大泉総合支所長あいさつ

4 自己紹介(事務局、地域委員)

5 議事

事務局：それではこれより議事に入りたいと思いますが、初回の会議ですので、

正副会長の選出まで事務局が議事を進めさせていただきます。

まずこの会議は北杜市審議会の会議の公開に関する要綱第3条、公開の

原則に基づいて開催されます。

本日の議事の内容に非公開情報は含まれておりませんので、公開とさせていただきます。

また、本委員会の開催につきまして、北杜市審議会の会議の公開に関する要綱第4条に基づき、ホームページに掲載するとともに、本日午後1時半から45分まで、傍聴人の受付を行いました。傍聴人がおりませんでしたのでご報告いたします。

次に議事の1、正副会長の選出になります。

それでは、地域委員会の会長並びに副会長に立候補していただける方はいらっしゃいますでしょうか。

どなたか推薦などがありますでしょうか？

委員：新しい委員の私達では、地域委員会のことがわからないので経験者の中から選出したほうが良いと考えます。

事務局：他にご意見はありませんでしょうか。

委員：経験のある方で素晴らしいと思う方がいます。今日はちょっといらっしゃらないので欠席裁判もなんですが、昨年度まで副会長をされていた、齊藤けさ子さんです。

事務局：会長さんに「齊藤けさ子」前副会長さんが適任ではないというご意見をいただきました。

その他のご意見はございますか？

支所長：齊藤けさ子さんにつきましては、去年から副会長をやっていただいたので、推薦があったらよろしく申し上げますと、あらかじめ相談しておりました。

齊藤けさ子さんの方も、皆さん方の同意を得た中で私を推薦していただけるのであればやってみますと、ご本人の確認を取っておりますので、他にご意見がなければですね、それも一つの良案と思います。

事務局：その他の案がありますでしょうか？

ご意見ないようですので会長さんについては、「齊藤けさ子」委員でよろしいでしょうか？

各委員：異議なし、拍手。

事務局：ありがとうございます。会長につきましては「齊藤けさ子」委員に決しました。

それでは、次は副会長についてです。

どなたか立候補される方はいらっしゃいませんか？

支所長：各団体から選出される委員さんは、任期が1年間で切れる方がいるので、できれば10番から16番の方々の中で選んでいただいた方が、丸々2年間、役員をやっていただけたと思いますので、その中で選んでいただければと思っております。

委員：会長が女性だから、副会長は男性がいいと思うんですけど、そうすると経験から■■■■委員にお願いするのが順当だと思います。

委員：私は、■■■■
■■■■、状態にありまして、とても副会長が務まるものとは思えませんので、辞退させていただきます。

■■■■委員さんの方が副会長にふさわしいと思います。

委員：いやいや全然地域委員会のなんてわからない。それに何年間もやられているの方が良いと思います。

支所長：■■■■委員さんは、地域のこともよくわかっています。

地域委員会は初めてであっても、事務局がバックアップしていきますので、ぜひご協力をお願いいたします。

委員：わかりました。副会長をお引き受けします。

事務局：副会長は「浅川輝夫」委員にお願いするということでしょうか？

各委員：異議なしの声、拍手。

事務局：それでは会長の代わりに議事の進行をお願いします。

副会長：それでは、改めまして副会長となりました浅川輝夫です。今までの委員会の様子が何もわからないのですが、ぜひご協力いただいて地域の発展につながればと思っています。よろしくをお願いします。

それでは議事の方を進行させていただきます。

有意義な委員会になりますよう皆様の協力をお願いいたします。

議事に先立ちまして、名簿順で会議録の署名人を指名いたします。1番「國友善之」委員、2番「浅川孝夫」委員の2人を会議録署名人に指名したいと思います。皆さん異議はございませんか。

各委員：異議なしの声

副会長：それでは、議事の2番地域委員の役割とそのあり方について事務局より説明をはい。

事務局：資料を説明。

新しい委員さんもいらっしゃいますので、地域の皆様の具体的な活動の内容等について、もう一度こちらで説明をさせていただきます。

具体的な活動の内容として、地域委員の役割を説明。

地域委員会の今後のあり方について説明。

新・行政改革大綱の基本方針に基づいて、合併に伴い設置された組織として十分に目的を達成したことから、令和8年をめどに新たな組織に見直されることが検討をされております。

地域委員会と区長会も合わせたような、そういう組織を考えているようです。

そして、今まで地域委員会が担っていた予算使途提案事業については、予算シーリングがかかって、一定程度減額され令和7年度まで一定程度の減額をされていきます。

そして事業については、今まで地域委員会が受けてやっていた事業が、新たな組織に移行されるものと、市の関係課に移管されるもの。この二つの方法に事業はわかれていく計画でございます。

以上が地域委員会の役割と今後のあり方について以上です。

副会長：ありがとうございます。私も初めてですが、皆さんの方からご質問等がありますか？

委員：地域委員会は終わりになって、区長会が地域委員会の内容を行うような話をちょっと聞いたのですが、そういうことでよろしいですか？

事務局：地域委員会と区長会は今すぐ無くなるわけじゃなくて、令和8年から地域委員会の組織と、あと区長会の組織が合わさったような新しい組織を作るということが検討されています。

副会長：それでは次の3番令和4年度予算使途提案事業の執行状況について事務局より説明願います。

事務局：令和4年度の事業の実績になります。

大泉ふるさと夏祭り。こちらはコロナの関係で事業ができませんでした。その他各事業がありますが、全体の事業の執行率としましては58.2%でした。

いずれもやはりコロナの関係で、多くの事業を中心になったり一部規模を縮小したり延期したりというようなことで、やむを得ず事業ができなかったものと思われます。

副会長：これらの事業の執行状況は58%ですそうです。

細かい事業内容は私もよくわかりません。新しく委員になられた方は、ご質問ありませんか？

支所長：事業内容の詳細を説明。

副会長：今支所長さんの方から説明をいただきました。説明を聞くと、どうも各団体の方に補助金が出ていることがわかります。団体選出の委員の皆さん何かご質問ありますか。各種団体提案事業とは何ですか？

支所長：補助事業のメニューに該当しない事業で、各地区でこういうことをやりたいよっていう点を提案していただいた事業に対して1事業につき2万円の補助を出しております。

石堂地区では防災新聞とか言って、その地区の1部地域で図面として、消火栓等の消防設備を記した図面を作成していました。

各地区で、既存の事業に該当しない事業がある場合や、やってみたい事業があれば提案をしていただき、皆さんで協議をして良い思うところについてはですね、事業化したいと思いますので、よろしく願います。

副会長：それでは次の4番令和5年度提案事業について事務局より説明願います。

事務局：16ページの右側が令和5年度の予算でして、令和4年度の予算に対して95%以内の予算で全体額が1,239万6000円で令和4年度と比べると51万8000円の減となりました。

こちらの減額の部分については、先ほども説明があったボランティア団体等支援事業の精神障害者通所施設の補助3万円を減額して、そこが活動休止になったのでそこを減額して、あとはお祭りの補助金を減額して、帳尻を合わせた形です。

そしてこのシーリングは来年度以降も続いていきます。

この中のこの事業の中の主なものとして、次のページからですね。

地域づくり事業、地域の環境整備推進事業、各種団体提案事業の内容を説明させていただきます。

補助対象外の経費、事業期間は令和6年2月まで、補助交付申請は5月26日までなど主なところを説明。

支所長：この案につきましては昨年の11月ぐらいに各地域委員会に予算の配分があった際に、当時の浅川会長さんと副会長に相談し、今までの事業の中で、簡単に削れるのは、利用中止団体や、お祭りから削らせていただきました。以上です。

副会長：ありがとうございました。今年度の予算につきましては減額ということですが、こちらでよろしいでしょうか？ご意見お願いしたいと思います。

特にないようですので、こちらで進めていただくようお願いします。次は議事の5番大泉ふるさと夏祭りにつきまして、事務局より説明願います。

事務局：山梨県のイベントの開催の目安、市内各町のイベント開催の計画、最後の祭りを行った令和元年の祭りの要綱を説明。

県のイベント目安では、イベントの定義づけがなされ、今後は対象から外れる。また5月から感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同等に変更予定。

こういう状況を踏まえていくと、お祭りが開催できる土壌が出来上がるのではないかと考えております。

この資料の最後のページ各町の現在のお祭りの実施計画では全ての町で開催又は開催の方向となっています。

令和元年の祭りは8月11日の山の日に合わせて、予算は423万円でした。場所は泉小学校のブランド。

イベントの内容については、企画課の方から、地域の祭りは、手作りの祭りを行うことと、令和3年度から決められております。

そうすると、このキャラクターショーとか、ファーファーとか商業的なものは、できない可能性が高くなります。

創作和太鼓も商業的なものであれば呼ぶことはできません。

あと手作りの祭りっていうところで、業者さんに全部丸投げして、費用をかけてっていうところができなくなるのでそこをまた考えてもらわなければいけないと思います。

事務局から提供できる情報が少ないですが、8月11日の山の日に開催するのであれば時間がないので、皆様方にこのお祭りを開催するかどうかの判断を今日お願いいたします。

副会長：事務局の説明が終わりました。手作りの祭りということで、キャラクターショーや商業的なものは駄目、また業者の丸投げも駄目で、自分たちで出来るのかわかりませんが、祭りを開催するかどうかの判断を今日行うということです。皆さん何かご意見、ご質問はありますか？

委員：以前の祭りでは大泉出身の職員の方たちが応援でお手伝いをしていました。もし仮に祭りを開催するとすれば、そのようなバックアップはありますか？

事務局：事務局の意見は実行委員会と各団体の協力者、支所職員で祭りを運営したい旨説明。

委員：そうすると、大泉総合支所の職員の体制は8人です。毎年、職員が削減されています。

だからここにあるように、実行委員会という組織がやろうとすれば、今まで以上に責任分担を負わされて、規模をさらに縮小して、そしてやるっていうしかないと思います。

委員：職員の負担も大変だと思います。お祭り当日や、準備は当然その前からあるわけです。

何とか問題点をクリアする方法を、見だしていけば、できないわけでもないかなというふうに思います。

委員：いろいろな委員の意見からすると、基本的には本庁にいても、大泉出身の職員は手伝いに来てくれた。私のイメージとしても、お祭りはほとんどの大泉の関係職員の方を中心にやっていたと思います。

ちょっとわかりませんが支所の職員とそういう人たちだけで手作りでやるという内容にもなるのではないのでしょうか。

支所長：最終的にそういうふうにしていけばいいと思うんですけども今年度については、前回の祭りが3年前だったこともあるし、状況もいろいろ変わっているので大泉関係職員については話をして協力できる方については協力をお願いしようと思っています。

ただ、最終的には実行委員会が主体となって祭りをを行う方向性にいければいいなと思っています。

副会長：祭りの時期になって他の町でみんな開催しているのに大泉で祭りをやっていないとなると非常にまずいのではないかと思います。大泉地域委員会は大丈夫か？など、やらないことによってむしろ批判を買うような気もしないでもないです。

決められた予算の中で、何が手作りか考えながらやっていくしかないのかなと。何かその他ご意見がありますか。

委員：今までの祭りの状態で、どの程度の人材が必要かですね。祭り実行委員会が会議を重ねてできる内容を決めていただくほかない。

支所長：例年ですと、まず4月の地域委員会で、開催方針を決定していただき、5月下旬ぐらいに1回目の実行委員会、各地域の区長さんが参加し、その後、各団体の代表の方々も参加していただく中で、どのような祭りの内容にするか協議し、例年ですと祭りまでに3回から4回5回ぐらいは、実行委員会を開催していました。

委員：いずれにしてもやるかやらないかは今決めて、そして決まったことに基づいてどういう段取りで進めていけばいいかということをもみんなで協議し、地域委員会というよりも、実行委員会が中心になる組織だと思うんですよね。

副会長：予算が令和元年当時から約50万減額されている状況で、同じ内容の祭りは多分できないと思います。多分全く同じことじゃ当時の420万より、もっと大きなことが増えると想定されるので、いずれもちょっと実行委員会の中で検討させていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

※※祭りの開催について、各委員がそれぞれ意見を出し合ったなかで、開催を決定した。

副会長：議事6その他について、事務局より説明願います。

事務局：皆様のお手元の封筒の中に、地域委員の報酬振り込み先依頼書が入っております。

記入例がありますのでそれに従って記入していただいて、来月5月26日までに、提出をお願いいたします。

昨年度地域委員をやった方、新たに任命された方関係なく全員提出してください。以上になります。

副会長：予定された案件がすべて終了しましたので、議長を下ろさせていただきます。会議の進行にご協力いただきありがとうございました。

以上

議事録署名人

國友善之

浅川寿夫